

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース



2015年5月31日 第174号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

県税条例の1部改正案に反対
赤字の法人でも課税される

先週に続き5月臨時議会の報告です。主要議案の県税条例の一部を改正する条例の専決処分報告には雑賀光夫議員が次のように反対討論しましたので紹介します。(奥村のり子)

日本共産党県議団を代表して、知事専決処分報告・報第1号に反対する立場から討論を行います。

報第1号「和歌山県税条例の一部を改正する条例」では、地方税法の一部改正に伴い、外形標準課税が拡大されますが、そのねらいは法人税減税の財源を作るものです。外形標準課税は、資本金1億円超の法人について、2004年度から導入されました。従来は所得に依りて課税されていた法人事業税のうち、増税となり、個人の経済格差だけでなく、企業間の格差もいっそう拡大する方向となります。また、国の試算によると、この制度改定により、和歌山県では、経過措置等によ



法人事業税のうち

所得割は引き下げられま

お城で昼食会

本町後援会の方々と和歌山城で昼食会をしました。元市議の渡辺さんからお城の話聞きながら、木陰のもとで楽しいひとときでした。(のり子)



志位さんの7分の党首討論で首相の本質あらわに

20日の志位委員長と安倍首相の党首討論は、昨年の総選挙で共産党が大躍進し、志位委員長が討論に立つのは11年ぶり。わずか7分の持ち時間でどんな結果になるかと注目。ナント、あの安倍首相が戦争の善悪も判断できない人物だと判り、怒りの衝撃でした。

70年前、日本は「ポツダム宣言」を受け入れ敗戦を迎えました。志位氏は。ポツダム宣言が6項と8項で、日本が起した戦争が「間違った戦争」との認識を示していることを認めるかと、首相に2度3度質し、首相は「ポツダム宣言をつまびらかに読んでないから論評は控える」とあきれた答弁。これじゃ政治家はもろろん総理大臣として不適格だし、あの戦争は「間違い」とさえも言わないのです。米国が起す戦争の善悪の区別も判断できず集団的自衛権行使で自衛隊を参戦させるとは無謀です。

「戦争法などと不当なレッテル張り」との攻撃したり、法案に平和・安全と装飾し、核心部分はひた隠す首相ですが、わずか7分の志位氏との討論でその本質をあらわにしました。海外からも批判が高まり、最新の世論はますます反対が多数になっています。戦争法に対決して戦うしんぶん赤旗読者の輪を大いに広げ阻止へがんばりましょう。(編集室)

のり子の週刊日誌 (主なもの)

- 5月29日 年金引き下げ違憲提訴、(先週号の日まわがっていました)
- 30日 平和行進、河西後援会パームシテ前宣伝
- 31日 河北後援会バスツアー
- 1日 署名宣伝行動、国体実委総会
- 2日 議連、国会議
- 3日 宣伝・署名行動
- 4日 沖縄視察

市議会の構成決まる

選挙後の議員構成が決まりました。最大党派は至政クラブで19人、第2党派は公明党の8名、第3党派は日本共産党の5名、第4党派は誠和クラブの4名、第5党派は維新の2名です。また、党・市議団として担当の委員会の所属が新たに決まりました。総務委員会に姫田議員、松阪議員。厚生委員会に中村議員。経済・文教委員会に森下議員。建設・企業委員会に私南畑が担当することになりました。委員会の任期は2年です。初めての委員会の担当となりますが精一杯頑張っています。

先人の意思を受け継ぎ戦争法案阻止で全力

これまで国民健康保険運営協議会を担当していましたが、今後は松阪美知子議員が担当する事になりました。

選挙後初の臨時議会が開かれ、会期は5月27日から6月1日まで、本会議は27日と6月1日です。27日の議会では、議長、副議長の選出があり、議長に尾崎万哉議員、副議長に松井紀博議員が選出されました。

今国会では戦争法案を中心とした議論は重要な局面を迎えています。新しくなった党・市議団として戦争反対に命がけで取り組んできた先人の意志をしっかり受け継ぎ、何としてもストップをかけるため全力を尽くしたいと思えます。現在5人の議員に一枚ずつ「戦争立法反対」の横断幕を注文しています。皆さんと一緒に大いに活用して行きたいと思っています。ご協力よろしくお願ひします。

党市議会議員
南畑さち代

